

平成24年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年3月13日

上場取引所 大

上場会社名 シーシーエス株式会社

コード番号 6669 URL <http://www.ccs-inc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表執行役社長

(氏名) 各務 嘉郎

問合せ先責任者 (役職名) 経理財務グループマネージャー

(氏名) 梶原 慶枝

TEL 075-415-8280

四半期報告書提出予定日 平成24年3月16日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年7月期第2四半期の連結業績(平成23年8月1日～平成24年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年7月期第2四半期	2,500	△4.1	△51	—	△78	—	△104	—
23年7月期第2四半期	2,608	33.7	117	—	101	—	49	—

(注) 包括利益 24年7月期第2四半期 △140百万円 (—%) 23年7月期第2四半期 42百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年7月期第2四半期	△4,040.88	—
23年7月期第2四半期	2,391.15	2,389.01

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年7月期第2四半期	5,521	1,915	34.7
23年7月期	6,179	2,097	33.9

(参考) 自己資本 24年7月期第2四半期 1,915百万円 23年7月期 2,097百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年7月期	—	—	—	2,000.00	2,000.00
24年7月期	—	—	—	—	—
24年7月期(予想)	—	—	—	2,000.00	2,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係わる配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成24年7月期の連結業績予想(平成23年8月1日～平成24年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,530	4.1	220	△3.5	170	△5.0	△610	—	△23,677.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年7月期2Q	20,660 株	23年7月期	20,660 株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

24年7月期2Q	— 株	23年7月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年7月期2Q	25,763 株	23年7月期2Q	20,625 株
----------	----------	----------	----------

(注)期中平均株式数の算定には、A種優先株式を普通株式と同等の株式として含めております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の御利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「連結業績予想に関する定性的情報」を御覧ください。

(参考)

1. 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年7月期	—	—	—	—	—
24年7月期	—	—	—	—	—
24年7月期 (予想)	—	—	—	2,507.00	2,507.00

(注) 1. 当社はA種優先株式を平成23年7月29日に発行しております。

2. 平成23年7月期に終了する事業年度に係る剰余金の配当はありません。

3. 平成24年7月期のA種優先株式の1株あたり年間配当額は、定款に定められている方法により算定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10
4. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復旧・復興を受け経済活動は緩やかに持ち直しつつあります。

一方で、欧州の債務危機を背景とした海外経済の下振れ懸念、為替や株価の変動、タイの洪水による企業の生産活動への影響等、先行きに対する不透明感が強まっております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、電子・半導体業界や自動車関連業界の一部においては設備投資の持ち直しにより引き続き堅調に推移しております。

当社グループでは、上記のような市場環境に対応して、グループを挙げて「生産性倍増」に取り組んでおり、社員一人一人の行動計画から見直すことで効率的な事業運営を実現し、計画的な製品開発の実行や市場投入およびコスト削減を図っております。

なお、「野菜事業」及び「レストラン・カフェ事業」から前第1四半期連結会計期間末に撤退したため、前年同期比較での売上高及び営業損失は減少しております。

また、平成24年3月13日開催の取締役会において、植物育成プラント事業を廃止し、併せて子会社である株式会社フェアリープラントテクノロジーを解散する方針を決議しております。詳細は、本日公表の「植物育成プラント事業の廃止および子会社の解散方針の決定に関するお知らせ」をご覧ください。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,500百万円（前年同期比4.1%減）、営業損失は51百万円（前年同期は営業利益117百万円）、経常損失は78百万円（前年同期は経常利益101百万円）、四半期純損失は104百万円（前年同期は四半期純利益49百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① LED照明事業

(a) 工業用照明分野

工業用照明分野では、国内におきまして、円高や景気の先行き不安の影響などから、顧客の設備投資は抑制傾向にあったものの、景気による変動を受けにくい三品業界(食品・薬品・化粧品業界)向けを中心に売上は堅調に推移しました。また、フィルムやガラス等、シート状・平板状などの検査に使用されるラインセンサ用LED照明において、これまでの営業活動が実り、受注は好調に推移しました。

海外におきましては、欧州では、欧州経済の後退や急激なユーロ安の進行により売上高は前年同期に比べ減少しました。

北米では、ドル安の影響を受けたものの主要顧客への関係強化および営業強化が実を結び、売上は好調に推移しました。

アジアでは、タイにおいて発生した大規模な洪水による企業の生産活動への影響を受けたものの、中国市場において当社製品の品質の高さが評価され、総じて売上は堅調に推移しました。

(b) 新規事業分野（民生・商業分野、アグリバイオ分野、メディカル分野）

民生・商業分野では、商業施設・美術館・博物館向け照明等、“自然光LED”を搭載した製品ラインナップの拡充に努めました。

平成23年10月には、ステージ・スタジオ照明市場をターゲットに“自然光LED”を活用した照明機器の開発および販売を目的とした事業提携をウシオライティング株式会社と締結しました。同社とは平成23年8月に、ホテルやホールのバンケット・ウェディング会場向けLEDスポットライト「Cool Spot LED」の共同開発および販売を開始する等、“自然光LED”の特長を活かした製品開発、市場投入を図り、“自然光LED”の普及拡大に注力しております。

メディカル分野では、主力事業である工業用照明分野で培ってきたLED技術を応用し、医療用LED照明の製品の開発を完了しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,465百万円（前年同期比0.9%減）、営業利益は43百万円（前年同期比85.2%減）となりました。

② 植物育成プラント事業

レストラン・商業施設で容易に完全無農薬の野菜栽培ができる「ミニベジプラント」を標準化し、拡販に努めました。また、平成23年10月には、福井工場においてベビーリーフの受託生産を開始し、収益の改善に努めました。

しかしながら、計画どおりの進捗を得られなかったため、平成24年3月13日開催の取締役会において、植物育成プラント事業を廃止し、併せて子会社である株式会社フェアリープラントテクノロジーを解散する方針を決議しております。詳細は、本日公表の「植物育成プラント事業の廃止および子会社の解散方針の決定に関するお知らせ」をご覧ください。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は35百万円（前年同期比6.7%増）、営業損失は95百万円（前年同期は営業損失104百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末において、総資産は5,521百万円（前連結会計年度末6,179百万円）となりました。これは主に、たな卸資産70百万円の増加等があったものの、現金及び預金552百万円、受取手形及び売掛金140百万円の減少等によるものであります。

負債は、3,605百万円（前連結会計年度末4,082百万円）となりました。これは主に、長期借入金657百万円、1年内返済予定の長期借入金82百万円の増加等があったものの、短期借入金1,105百万円、未払金65百万円の減少等によるものであります。

純資産は、1,915百万円（前連結会計年度末2,097百万円）となりました。これは主に、当第2四半期純損失104百万円、配当金の支払41百万円により利益剰余金145百万円の減少等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向ならびに本日付で公表いたしました「植物育成プラント事業の廃止および子会社の解散方針の決定に関するお知らせ」を踏まえ、平成23年9月13日に公表しました業績予想を修正しました。

詳細については、本日付で公表いたしました「平成24年7月期第2四半期連結・個別累計期間の実績値と前年同期実績値との差異および連結通期業績予想の修正ならびに特別損失発生の見込みに関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,763,125	1,210,400
受取手形及び売掛金	1,324,695	1,183,798
商品及び製品	361,768	439,339
仕掛品	155,697	136,241
原材料及び貯蔵品	508,506	521,326
繰延税金資産	88,078	88,097
その他	81,182	58,392
貸倒引当金	△1,374	△1,529
流動資産合計	4,281,679	3,636,068
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,214,484	1,212,331
減価償却累計額	△371,896	△391,511
建物及び構築物（純額）	842,587	820,820
機械装置及び運搬具	259,217	259,984
減価償却累計額	△254,449	△254,787
機械装置及び運搬具（純額）	4,768	5,197
工具、器具及び備品	653,600	689,018
減価償却累計額	△559,011	△585,883
工具、器具及び備品（純額）	94,588	103,135
土地	763,028	763,028
リース資産	13,109	13,109
減価償却累計額	△13,109	△13,109
リース資産（純額）	—	—
建設仮勘定	—	6,518
有形固定資産合計	1,704,972	1,698,699
無形固定資産	65,714	62,537
投資その他の資産	127,188	123,705
固定資産合計	1,897,875	1,884,942
資産合計	6,179,555	5,521,010

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年1月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	199,236	170,776
短期借入金	1,685,855	580,855
1年内返済予定の長期借入金	630,515	712,518
リース債務	7,543	7,506
未払金	285,435	219,588
未払法人税等	36,169	27,511
賞与引当金	69,133	71,287
その他	42,371	44,098
流動負債合計	2,956,261	1,834,144
固定負債		
長期借入金	1,001,731	1,659,305
リース債務	17,074	13,320
繰延税金負債	23,972	19,864
退職給付引当金	41,948	43,917
資産除去債務	25,927	26,076
その他	15,371	9,007
固定負債合計	1,126,025	1,771,491
負債合計	4,082,286	3,605,636
純資産の部		
株主資本		
資本金	461,250	461,250
資本剰余金	1,513,749	1,513,749
利益剰余金	249,469	104,044
株主資本合計	2,224,469	2,079,044
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△127,201	△163,670
その他の包括利益累計額合計	△127,201	△163,670
純資産合計	2,097,268	1,915,374
負債純資産合計	6,179,555	5,521,010

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年8月1日 至平成23年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年8月1日 至平成24年1月31日)
売上高	2,608,197	2,500,691
売上原価	1,040,062	1,065,821
売上総利益	1,568,135	1,434,869
販売費及び一般管理費	1,450,794	1,486,048
営業利益又は営業損失(△)	117,340	△51,178
営業外収益		
受取利息	714	589
助成金収入	6,030	8,412
副産物収入	28,871	—
為替差益	—	2,345
その他	4,419	5,819
営業外収益合計	40,035	17,165
営業外費用		
支払利息	43,197	39,153
為替差損	5,470	—
売上割引	4,528	5,226
その他	2,284	206
営業外費用合計	55,481	44,587
経常利益又は経常損失(△)	101,895	△78,599
特別利益		
特許関連収入	30,000	—
特別利益合計	30,000	—
特別損失		
固定資産除却損	2,176	209
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12,495	—
特別損失合計	14,672	209
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	117,222	△78,809
法人税、住民税及び事業税	28,765	26,062
法人税等調整額	39,139	△766
法人税等合計	67,904	25,295
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	49,318	△104,105
四半期純利益又は四半期純損失(△)	49,318	△104,105

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年8月1日 至平成23年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年8月1日 至平成24年1月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	49,318	△104,105
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△7,261	△36,469
その他の包括利益合計	△7,261	△36,469
四半期包括利益	42,056	△140,574
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	42,056	△140,574
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年8月1日 至平成23年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年8月1日 至平成24年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	117,222	△78,809
減価償却費	78,613	67,149
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4,945	1,968
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12,495	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,656	174
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,139	2,239
受取利息及び受取配当金	△714	△589
支払利息	43,197	39,153
有形固定資産除却損	2,176	209
売上債権の増減額(△は増加)	296,977	138,422
たな卸資産の増減額(△は増加)	△190,778	△75,295
仕入債務の増減額(△は減少)	△20,031	△28,090
未払金の増減額(△は減少)	△88,054	△61,864
その他	△11,699	13,494
小計	239,553	18,162
利息及び配当金の受取額	707	582
利息の支払額	△40,723	△42,380
法人税等の支払額	△10,362	△27,464
営業活動によるキャッシュ・フロー	189,174	△51,099
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△20,075	△48,573
無形固定資産の取得による支出	△1,075	△14,179
その他	△7,108	△990
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,258	△63,743
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	195,000	△1,105,000
長期借入れによる収入	—	1,100,000
長期借入金の返済による支出	△382,672	△360,421
自己株式の処分による収入	96,019	—
配当金の支払額	△39,124	△40,627
割賦債務の返済による支出	△4,687	△5,002
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△3,622	△3,570
財務活動によるキャッシュ・フロー	△139,087	△414,622
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,335	△23,260
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	16,492	△552,726
現金及び現金同等物の期首残高	714,168	1,722,051
現金及び現金同等物の四半期末残高	730,661	1,169,324

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年8月1日 至平成23年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	LED照明事業	植物育成プラ ント事業	野菜事業	レストラン・ カフェ事業	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,487,552	33,112	78,151	9,381	2,608,197	—	2,608,197
セグメント間の内部売上高 又は振替高	955	—	—	—	955	△955	—
計	2,488,507	33,112	78,151	9,381	2,609,152	△955	2,608,197
セグメント利益又は損失 (△)	297,302	△104,819	△48,876	△9,873	133,732	△16,392	117,340

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△16,392千円には、セグメント間取引消去4,965千円、各セグメントに配分していない全社費用△21,357千円が含まれております。全社費用は、株式会社フェアリーブランドテクノロジーの第1四半期連結会計期間までの管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、従来、「LED照明事業」、「植物育成プラント事業」、「野菜事業」及び「レストラン・カフェ事業」の4つを報告セグメントとしておりましたが、第1四半期連結会計期間末に、「野菜事業」及び「レストラン・カフェ事業」から撤退しております。

これにより、当第2四半期連結会計期間より、「LED照明事業」及び「植物育成プラント事業」の2つを報告セグメントとしております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年8月1日 至平成24年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益計 算書計上額 (注2)
	LED照明事業	植物育成プラ ント事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,465,372	35,318	2,500,691	—	2,500,691
セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,324	2,476	3,800	△3,800	—
計	2,466,697	37,795	2,504,492	△3,800	2,500,691
セグメント利益又は損失 (△)	43,946	△95,908	△51,962	784	△51,178

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額784千円には、セグメント間取引消去784千円が含まれておりま
す。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、従来、「LED照明事業」、「植物育成プラント事業」、「野菜事業」及び「レストラン・カフェ事
業」の4つを報告セグメントとしておりましたが、前第1四半期連結会計期間末に、「野菜事業」及び「レスト
ラン・カフェ事業」から撤退しました。

これにより、当第2四半期連結累計期間は、「LED照明事業」及び「植物育成プラント事業」の2つを報告
セグメントとしております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

(社債の発行)

当社は、平成24年3月13日開催の取締役会において、次のとおり銀行保証付私募債を発行することを決議しました。

1. 銘柄：第1回無担保社債(株式会社三井住友銀行保証付及び適格機関投資家限定)
2. 発行総額：300百万円
3. 発行価額：額面100円につき金100円
4. 払込日(発効日)：平成24年3月26日(予定)
5. 償還方法：半年毎49.5百万円、最終52.5百万円
6. 償還期間：3年
7. 利払方法：半年毎後払い
8. 担保の内容：本社債には物上担保は付されておらず、また特に留保されている資産はありません。
9. 資金用途：設備資金
10. 保証人：株式会社三井住友銀行
11. 社債事務取扱者：株式会社三井住友銀行
12. 総額引受人：株式会社三井住友銀行
13. 振替機関：株式会社証券保管振替機構

なお、前各項に定めたほか本社債に関し、必要な事項および発行条件その他に関し変更を要する事項がある場合は、
代表執行役社長に一任する。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第2四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年8月1日 至 平成24年1月31日)	前年同期比 (%)
L E D 照 明 事 業	LED照明装置 (千円)	823,673	118.3
	制御装置 (千円)	210,823	97.2
	その他 (千円)	54,684	68.3
	小計 (千円)	1,089,181	109.7
植物育成プラント事業		34,598	34.6
合計 (千円)		1,123,779	102.8

(注) 1. 金額は、製造原価によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注状況

当第2四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年8月1日 至 平成24年1月31日)			
		受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
L E D 照 明 事 業	LED照明装置	1,854,513	102.2	176,180	75.6
	制御装置	403,713	96.0	28,232	47.2
	その他	180,177	110.7	10,884	75.6
	小計	2,438,404	101.7	215,297	70.1
植物育成プラント事業		42,989	127.2	7,670	114.7
合計		2,481,393	102.1	222,967	71.0

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年8月1日 至 平成24年1月31日)	前年同期比 (%)
L E D 照 明 事 業	LED照明装置 (千円)	1,878,955	97.1
	制御装置 (千円)	410,127	104.5
	その他 (千円)	176,289	110.0
	小計 (千円)	2,645,372	99.1
植物育成プラント事業 (千円)		35,318	106.7
合計 (千円)		2,500,691	99.2

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. セグメント間の取引については、相殺消去をしております。

当第2四半期連結累計期間の販売実績を地域別に示すと、次のとおりであります。

地域	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年8月1日 至 平成24年1月31日)	前年同期比 (%)	構成比 (%)
日本 (千円)	1,689,700	97.5	67.6
北米 (千円)	201,574	110.5	8.1
欧州 (千円)	367,204	77.5	14.7
アジア (千円)	242,211	110.5	9.7
合計 (千円)	2,500,691	95.9	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。